

**学修概要**

保存修復学の概念および基本的事項を学習し、各種修復法の基礎となる知識を理解する。また、各種修復法の特性と臨床手技について理解する。

- 教科書：最新歯科衛生士教本 歯の硬組織・歯髄疾患 保存修復・歯内療法（医歯薬出版）
- 参考書：1 保存修復学 第6版（医歯薬出版）  
2 保存クリニカルガイド（医歯薬出版）
- 授業時間：火曜日 9:00～9:50
- オフィスアワー：辻本 暁正 月，火，水，金曜日 9:00～17:00,  
土曜日 9:00～13:00 (tsujimoto.akimasa@nihon-u.ac.jp)
- 授業の方法：スライドを使用し、適宜プリントを配布する。
- 準備学習・ 事前に必ず教科書を読み、授業内容を理解しておくこと。  
準備学習時間：各々授業時間相当を充てて復習を行うこと。
- 成績評価方法：定期試験（100%）を基本とし、授業態度および出席を参考資料とする。
- 注意事項：講義に教科書および参考書を持参すると理解しやすい。
- 実務経験：辻本暁正：現在、日本大学歯学部保存学教室修復学講座に在籍しており、歯科治療の経験を基に歯科医師の立場から保存修復学について、本教科で学ぶ内容の理論がいかに実際に活かされるかについて学ぶ場を提供したいと考えている。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1回 4月9日 辻本 暁正	1. 光重合型レジン修復 1)特徴と適応症 2)種類と組成 (教) pp. 38-52	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 光重合型レジン修復の特徴および適応症を理解する。</li> <li>・ 種類および組成を理解する。</li> </ul>
第2回 4月16日 辻本 暁正	2. 光重合型レジン修復 1)修復の特徴 2)歯質との接着機序 (教) pp. 38-52	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 光重合型レジン修復の特徴を理解する。</li> <li>・ 歯質との接着のメカニズムを理解する。</li> </ul>
第3回 4月23日 辻本 暁正	2. 光重合型レジン修復 3)歯質との接着機序 4)修復の手順 (教) pp. 38-52	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き、歯質との接着のメカニズムを学習する。</li> <li>・ 修復の一般的手順を理解する。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第4回 5月7日 辻本 暁正	3. ラミネートベニア 修復 1)特徴と適応症 2)種類と窩洞の特徴 3)修復の手順 (教) pp. 73-76	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ラミネートベニア修復の特徴を理解する。</li> <li>• 種類および窩洞の特徴を理解する。</li> <li>• 修復の一般的手順を理解する。</li> </ul>
第5回 5月14日 辻本 暁正	4. 審美インレー修復 1)特徴と適応症 2)種類と窩洞の特徴 3)修復の手順 4)レジンセメント (教) pp. 61-63, 77-82	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 審美インレー修復の特徴を理解する。</li> <li>• 種類および窩洞の特徴を理解する。</li> <li>• 修復の一般的手順を理解する。</li> <li>• セメントの種類, 組成, 特徴を理解する。</li> </ul>